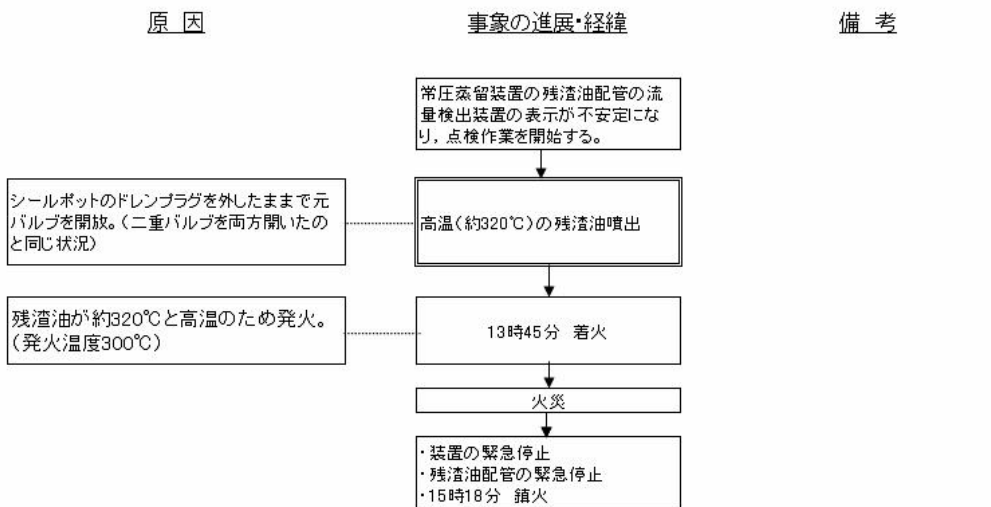




常圧蒸留装置の流量計を点検中残渣油が漏洩し火災

事象進展図

| | |
|-------|--|
| 00051 | 常圧蒸留装置の流量計を点検中残渣油が漏洩し火災 |
| 発災年月日 | 1997/8/11 |
| 装置 | 《常圧蒸留装置》落油系 |
| 運転状況 | 流量計の点検作業中 |
| 特徴 | 流量の計測用導圧管点検時に、プラグ開放状態のまま元バルブの少開操作で高温油噴出および火災に至った事例 |



再発防止対策

①「導圧配管(熱油、シールボット付)及び元バルブの清掃手順書」の作成と遵守。
 ②規程、基準類、作業指図書等を厳守徹底し、適宜見直すこと。
 ③「保安特別教育計画」の作成、推進。

安全専門家コメント

①プラグと合わせてダブルバルブの基本操作の誤りであろう。プラグを外し、下流のバルブがワイドオープン状態で上流バルブを操作するのであるから慎重な操作が必要である。少し開けてしばらく様子を見るなど細心の注意が必要であるが、担当者ほどのような気持ちで操作したのであろうか。
 ②プラグのところに捨てバルブは必要無いのか。

| | | |
|--|---------------------------|---|
| 引き金事象発生の原因 | 事故の引き金事象 | 事故に関係した直接・間接要因 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・流量計導圧管シールボットのドレンプラグを開けた状態で元バルブを少し開いた。 ・導圧配管及び元バルブの清掃手順書不遵守 | ドレンプラグを開けた状態で元バルブを開け高温油漏洩 | <ul style="list-style-type: none"> 《人的要因》誤操作・不作為など 《管理・運営要因》その他(テキスト入力) 《管理・運営要因》作業の基準・マニュアル類の不備・不十分 |



常圧蒸留装置の流量計を点検中残渣油が漏洩し火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

- ・科学技術振興機構、常圧蒸留装置において不注意なバルブの開放により漏洩した残査油の火災、失敗知識データベース
- ・消防庁、常圧蒸留装置配管からの残渣油漏えい火災、危険物に係る事故事例 - 平成9年、P.80-82

▶ 添付資料

 [図1 常圧蒸留装置工程図](#) (50 KB)

 [図2 発災場所詳細図](#) (41 KB)

▶ キーワード(> 同義語)

- 🔑 蒸留塔塔底系 > 落油系
- 🔑 配管 > パイプ
- 🔑 弁 > バルブ
- 🔑 常圧蒸留装置 > CDU,ADU,HS,APS,PS
- 🔑 流量計
- 🔑 手動弁 > マニュアルバルブ

▶ 関連情報